

京都大学原子炉実験所教員公募について

平成 29 年 1 月 23 日

以下の要領により、京都大学原子炉実験所教員の募集を行います。

当実験所は、原子炉による実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎科学、粒子線物質科学及び放射線生命医科学の 3 つの研究本部(3 研究部門(19 研究分野・1 客員分野)、2 研究センター)を構成し研究を推進しています。

今回の募集は、当実験所および国内外の中性子をはじめとする量子ビーム施設を利用してソフトマター・生体分子の機能と構造の相関に関する研究及び教育に貢献し、原子炉実験所における共同利用・共同研究に積極的に尽力する意欲ある研究者を求めるものです。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名	研究部門等	職務の内容	資格等
助教 1 名	安全原子力システム研究センター*1	中性子をはじめとする量子ビームを利用したソフトマター・生体分子のナノ構造研究および主として粒子線物性学研究分野が管理する装置*2 を利用した共同利用・共同研究の推進、ならびに学生の教育指導*3。	博士の学位を有すること

任期：今回募集の教員任期は 5 年。ただし 1 回に限り再任可(審査有)。

また、審査により粒子線基礎物性研究部門(任期なし)に配置換えとなる場合がある。

*1：粒子線基礎物性研究部門の粒子線物性学研究分野と兼任。

*2：粒子線物性学研究分野の HP(<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/PSlab/instrument/instrument.html>)を参照のこと

*3：京都大学大学院理学研究科物理学第一専攻(協力講座)を担当する予定。

II. 提出書類

- (1) 履歴書(市販されている通常規格の用紙を使用のこと。)
- (2) 研究歴及び実務歴の概要
- (3) 研究業績(論文リストは「原著論文」・「国際会議等の Proceedings 論文」及び「査読の有無」で区別すること。また、主要論文別刷り 5 編以内を各 3 部(コピー可)添付すること。)
- (4) 応募理由を記した書類(着任後における研究構想および抱負。)
- (5) 推薦状(自薦可)
- (6) その他(各種研究助成金の取得状況・教育活動・学会活動・社会活動など・照会可能な方の複数名について氏名・連絡先。)
- (7) 上記提出書類(論文別刷りは除く)の電子ファイルを CD または USB メモリーに入れ、一緒にご送付ください。

III. 募集締め切り

平成 29 年 3 月 31 日(金) 必着のこと(午後 5 時まで受付)

IV. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

V. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西 2 丁目 1 0 1 0 番地

京都大学原子炉実験所 総務課総務掛気付 助教選考委員会 TEL:(072)451-2310

(「安全原子力システム研究センター助教応募関係書類」と表記(朱書)し、郵便の場合は書留にすること。)

問い合わせ先：粒子線物質科学研究本部長 瀬戸 誠

TEL:072(451)2445 e-mail: seto*rri.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

VI. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。

VII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西 2 丁目

VIII. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日

IX. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

X. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XI. その他

原子炉実験所の研究組織と所属教員名については、実験所ホームページ

（<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp>）を参照のこと。

採用後は、複合原子力科学系に属し、原子炉実験所において勤務する。